

『金大考古』投稿規程，奥付

著者	金沢大学人文学類歴史文化学コース 大学院人間社会環境研究科 考古学研究室
雑誌名	金大考古 = The Archaeological Journal of Kanazawa University
巻	69
ページ	40
発行年	2011-01-30
URL	http://hdl.handle.net/2297/27155

『金大考古』投稿規程

1. 原稿は e-mail で編集委員に送る。
2. 校正は編集委員及び執筆者が校了を同意するまで行う。
3. 査読は編集委員 2 名を以って行なう。
4. 原稿の著作権は著者に属す。ただし、電子データ等の公開権利は金沢大学及び金沢大学考古学研究室が有する。

『金大考古』執筆要項

1. 原稿の書式

文字版面は、A4 版横書きで、24 字× 42 行の横 2 段組。余白は天 30mm 地 27mm 左 22mm 右 22mm。ヘッダーには「金大考古 号数、発行年 筆者・論文名・ページ数」、フッターにはページ番号をつける。

2. 書体

InDesign では和文の場合、小塚ゴシック Pro (論文タイトル 20Q・著者名 16Q・見出し 13Q)、本文テキストは小塚明朝 Pro13Q を使用し、欧文は Times New Roman14Q を使用する。投稿の際 Word では和文は論文タイトル・著者名・見出しは MS ゴシック、本文テキストは MS 明朝を使用し、欧文は Times New Roman を使用する。

3. 原稿・図版類の入稿形態について

原稿は Word を基本とし、図版類は JPEG 形式など汎用性のある形式でのデータ提出とする。その他のデータ形式での入稿は、編集委員と協議する。

4. 使用言語は日本語、英語、中国語を基本とする。

5. 文章表記について

度量衡単位は cm、kg、m³等のように記号を、数量は算用数字を使用する。

6. 註・参考文献について

註は通し番号を付し、文章末尾に一括して掲載する。本文中の参考文献は執筆者と刊行年を明記し、引用箇所が明確な場合はそのページ・行数を参考文献とともに記入する。

7. 挿図・写真図版について

- a. 挿図はデジタルトレースまたは手書きトレース済みの完全版下とし、縮尺・写植・見出しなどの指示を入れる (写真図版も同様)。
- b. 編集作業を潤滑におこなうため、割付見本を作製する。
- c. 挿図および表は典拠を明記する。但し執筆者自身の原図・表の場合には断る必要はない。

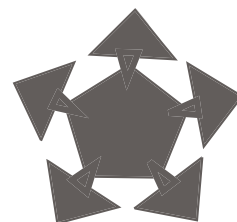
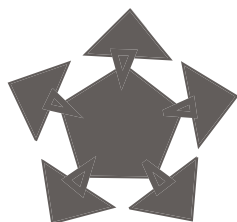
8. e-mail アドレスを論文末尾に掲載

『金大考古』編集委員

小川光彦 (金沢大学大学院生)、垣内光次郎 (石川県埋蔵文化財センター)、勝俣竜哉 (御殿場市教育委員会)、小松隆史 (井戸尻考古館)、酒井 中 (金沢大学大学院生)、桜井秀雄 (長野県埋蔵文化財センター)、佐々木達夫 (金沢大学教授)、庄田知充 (金沢市埋蔵文化財センター)、高濱 秀 (金沢大学教授)、野上建紀 (有田町歴史民俗資料館)、前田清彦 (鯖江市教育委員会)、渡辺芳郎 (鹿児島大学)、渡邊玲 (金沢大学学部生)、田崎稔也 (金沢大学学部生)

金大考古第 69 号

金沢大学人文学類歴史文化学コース
大学院人間社会環境研究科
考古学研究室
920-1192 金沢市角間町
kanazawa-u_koukogaku@live.jp



2011 年 1 月 30 日
